

コロナ禍での防災訓練の実施について

◆経緯

コロナ禍で3密防止を図る、コロナ禍だからこそできる訓練はないかと検討した結果「夜間の発災に備える」「住民自ら備える」ことをテーマに実施に至った。

◆内容

3密防止の為、避難所開設はせず各家庭で「夜間に（19時）」防災訓練を実施。

- ・緊急地震速報を合図に身を守る訓練
- ・安否確認たおる掲出訓練
- ・ご近所への呼びかけ
- ・アンケート実施

◆効果

例年と実施方法が異なることにより、各自主防災組織・町会自治会等が事前に住民に対し告知。事前告知の結果例年以上の参加団体、参加者が訓練に参加。また夜間発災に対する備えも行うことができた。



泉佐野市